

2011 年会員アンケート集計結果

# 学童保育（放課後児童クラブ）の質

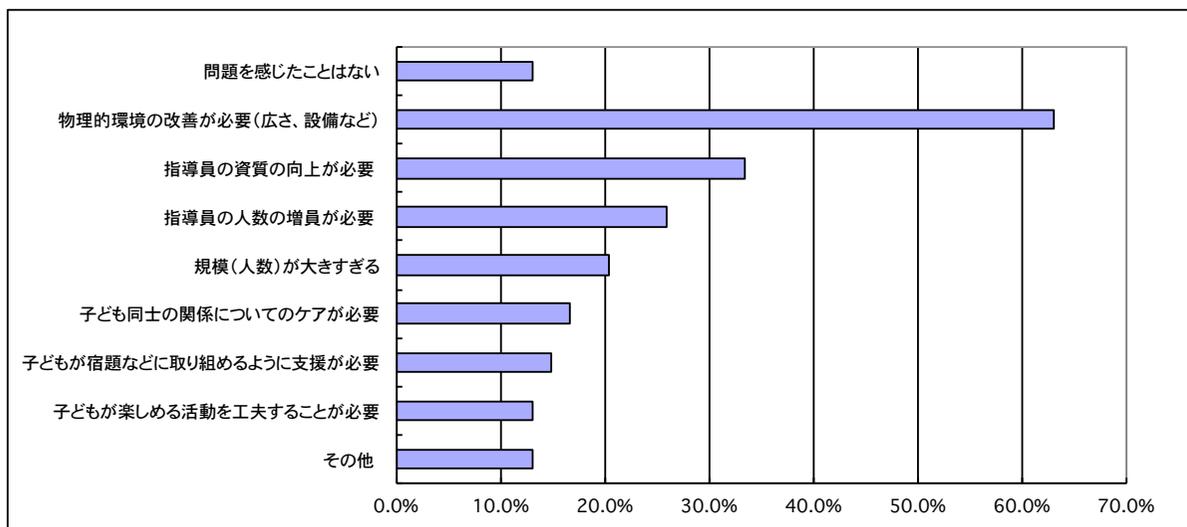
■ 昨年の会員アンケートで「学童保育（放課後学童クラブ）の質の向上が必要」と感じておられる方がとても多いことがわかりました。このことに関して、お聞きします。

＜問題点はどんなことでしたか？＞ ＊複数回答

有効回答数 54（学童保育を体験中もしくは体験した方に回答をお願いしました）

選択肢	得票数	54=100%
問題を感じたことはない	7	13.0%
物理的環境の改善が必要（広さ、設備など）	34	63.0%
指導員の資質の向上が必要	18	33.3%
指導員の人数の増員が必要	14	25.9%
規模（人数）が大きすぎる	11	20.4%
子ども同士の関係についてのケアが必要	9	16.7%
子どもが宿題などに取り組めるように支援が必要	8	14.8%
子どもが楽しめる活動を工夫することが必要	7	13.0%
その他	7	13.0%

→改善されたとの付記1件あり。



＊「その他」の内容

○ 父母会運営なので、すべて父母達で相談して行うのがとても大変。保護者間で温度差があり一部の方々に負担がかかる。

○ 開いている時間が9:00～18:00 弁当持ち、保育園は7:30～18:30（19:30）だったのにみんな困っている。

○ 入室できなかった子が遠くの学童に入るため、1つの学童に国立私立複数の公立校の子が来るようになり、親や子どもの一体感を作る工夫が従来以上に必要となっている。

○ 保育園の保護者会ではビデオを見せてくれたり、保護者会後も園に保護者がいられる時間を設定していたので、現場の雰囲気がわかったが、学童では

## 保育園を考える親の会

子どもの口以外に様子があまりわからない。また他の学童の様子も知らないので疑問点をあまり感じられない。

○おやつがジャンクフード。父母会からというしくみで安いので仕方ないが、保育園までの健康的な食生活が台無しに。父母会で一致すれば変えられるが、少食な女の子（おやつは楽しみ）が多く、親たちの感覚（スナック菓子は避けたいか当たり前か）のも幅があり、合意は無理そうと雑談レベルの打診であきらめてしまった。おにぎりでもいいからしっかり食べたい長男は18時過ぎに帰宅すると飢餓状態でした。

○指導員が変わることが多いと、子どもが落ち着かない。同じ方に出来るだけ長く勤めて欲しかった。待遇を改善しないと長く勤めていただけないが、労働条件の改善は難しい。

### <問題の内容、解決策> \*自由記述

有効回答 33 から抜粋

(施設環境)

○学校の中に併設されたすくすくスクールは、学校の1室を借りて学童の子も一般登録した子も一緒だったので、とにかく人数が多くて大変。学童対応の子は、おやつをナント家庭科室で食べたりしていたようです。

○開設5年目の学童保育（定員68名 在籍65名）ですが、夏休み中のお昼寝スペースがギリギリ（寝返り打つスペースないかも）指導員さんが使うテーブルの下に寝るお子さん（なぜか子どもたちには憧れの空間になっているようですが（苦笑）もいるそうでびっくりしています。残念ながら現在は未解決です。

○定員を超えているのでロッカーを持ってない子（年長3年）が譲っているもいた。夏休み、昼寝タイムも芋洗い状態。落ち着かないので、宿題が出来ていない。（一応、自習タイムがあるが）

○4月に1年生がドゥーと入ってくると、居場所なくなってしまうことも。指導員はおおむね○です。就労家庭外の子どもも受け入れているので、カリキュラムがしっかりしない反面、習い事などでの早退も自由で、小学生にしてはこれもよいかと思っています。

○2つの小学校が隣接してあり、わが子の通った方は規模が小さく、フルタイムで働く親が少なかった

ため、学童もゆつたり過ごせました。しかし、もう一方は50人を超える子どもたちに3～4人の指導員で昼寝の場所にも困っていました。

○ワンフロアしかないので「今日は静かに本を読んでいたい」など落ち着いた空間が欲しい日も逃げ場がなく、いつもにぎやかで騒々しい。

○30～40人程度の規模の集団に区分けして、ひとつの学区に複数の学童クラブを置くくらいじゃないと居場所としては心許ない。子どもが小学生になると働き出す親が増えるので、学童クラブのキャパシティを増やす必要があるが、それが大規模集団化すると「居場所」にはならなくなってしまふ。

(指導員の人員体制や資質)

○女の子グループのいじめとたかり、盗みがあった。大人の目を盗んでする子たちがいてあの指導員の人数では対応は無理だと思った。結果として3年生の夏に辞めさせた。

○子どもの定員が増になった際にも、正職員数は変わらず、指導員の先生が大変そうでした。

○子どもにとって「保育園」も「学童保育」もどちらも大切な成長にとって大切な場なのに、それを子どもたちに提供できるような条件も人も（個人でがんばっておられる方もいますが）少なすぎる。

○年度で指導員が変わってしまうこともあり、安定した環境が作れない。広くもない校内ながら、子どもがどこにいるか把握できていない。

○指導員としての収入は安いので、保育士のような専門家でなく手軽なアルバイト。学童保育について深く勉強しないでやっている指導員もいるので、個々の子どもの心にサポートできる質がない人もいる。○学童は専門の資格のないパートさんも多く、子どもへの接し方にバラツキがありました。まずは人手不足が大きいのでしょうか、もっと研修などをして欲しい。正規の先生とパート先生の差が（資質）大きかった。

○全児童対象の学童（就労家庭に限定しない）しか存在しない自治体（川崎市）です。指導員は子育てが終わった元専業主婦が多く（パート）、働く母への理解がありませんでした。子どもがうのを嫌がると「本来は家でみてあげるべきだもの」「子どもがかわいそう」と言われました。パート主婦では専門性が足りなさすぎます。せめてもう少しパート主婦への教育が必要です。

○パート指導員のやや独善的な子どもへの関わりが、常勤指導員の管理を越えてしまい、パート指導員と合わない子が次々と退所。指導員同士もコミュニケー

ションが取れない関係になってしまった。(翌年双方とも異動)

○高学年の子どものリーダーシップにまかせるのは良いのですが、障害を持つお子さんに対する配慮が足りないことがあっても指導員の指導が足りないことがあったので。

○市役所は子どもは勝手に遊ぶものと考えている。近所で集まって遊んだ昔の時代とは違うと思うが。。その認識がうめられない。指導員の差が激しい。

○指導員さんがたまに子どもに傷つくような発言をすることがありました。(例)夏休み、OGも気軽に行ける学童だったのに、「あら、また来たの？」と小4の女の子(卒所生)が言われて、それ以来二度と学童には行かない、となってしまったそうです。言った指導員さんは言ったことを覚えていないそうです。

○民間委託されて1年目でよく対応してくれているが、やはり人格的にはどうかと思うような方もいる。

○娘(小2)は私立小学校に通学しております。学童は公設民営です。1年生のときの先生はとてもよく気にしていただけましたが、2年生から先生が変わり私立に行ってるのは娘一人だけなので、4月に言われたことは「行事で代休になる日は出来るだけ早く言ってください(行事スケジュールをすでに渡しているのにもかかわらず)」と嫌な感じで言われたり、当日急に行事(近くに芋ほり)を入れて、娘が帰宅時(学童)パートの先生一人を残してお出かけしたりします。娘は2年生になって「学童に行きたくない」と言って6月2週間にわたり家に一人で帰宅していました。私立に行かせているのは私どもの勝手ですが、来年度はどうしようか考えています。ベビーシッター!?

#### (安全性)

○同じ上級生に学童でたった1ヶ月に二度も病院搬送されるような大怪我を負わされたのに状況説明や解決策がないに等しく、安全性に疑問を持った。

○大きな怪我がたまにあり、目が行き届いてないと感じるがあった。大人数を管理しやすくするため、行動が規制されることがあり、子どもが窮屈に感じていたようだ。そのため予定よりも早めに卒所した。

○子どもが間違っって学童には行かず家に帰ってきってしまったとき、家にいた上の子からの連絡で気づいた。その後学童に連絡を入れたが、連絡を入れるまでわが子がきていないことに指導員が気づいていな

かった。その後もしっかり点呼を取っている様子はない。

○運営法人の質が低く、事件・事故への対応がむちゃくちゃでした。個人情報に盾に子どもの怪我の発生状況、対応の説明もなく、ほとんどの親が不満を持っていました。

○区民館の中にあり一 の人も利用するため、防犯上少し心配。でも先生方がよく目配りしてくれている。

#### (就労実態への対応)

○ある親御さんが学童の開園(?)時間について区議に申し入れたが何も変化なし。利用者アンケート(区が行った)で、開園時間の希望が8:00~が多かったからか夏休みから時間前に行っても中の通路で待たせてくれたり、朝イチで小学校でプールのときに、8:30~から中に入ってお弁当、荷物を置いてよいことになった。

#### (生活内容への要望)

○保育園のときと違い、もう子どもも自立しているので多少手のかかること、たとえば夏休みのランチをみんなで一緒に作って食べてみるとか、少し高度な工作や課題を与えるなどしてきちんと指導してもらいたい。